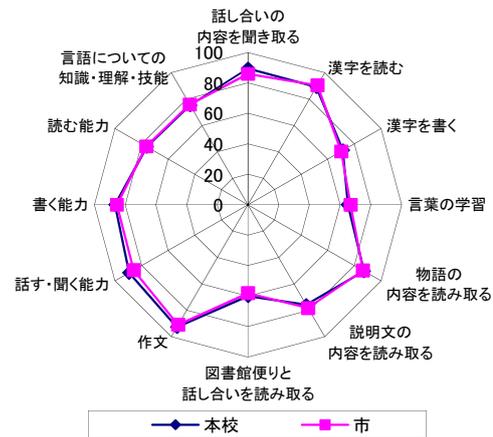


宇都宮市立宝木小学校 第6学年【国語】問題の内容別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

	本年度		
	本校	市	
問題の内容別	話し合いの内容を聞き取る	89.5	85.9
	漢字を読む	89.3	90.4
	漢字を書く	71.4	70.1
	言葉の学習	65.0	66.9
	物語の内容を読み取る	87.2	86.5
	説明文の内容を読み取る	75.9	78.4
	図書館便りと話し合いを読み取る	60.0	58.1
観点別	作文	92.8	91.0
	話す・聞く能力	89.5	85.9
	書く能力	86.6	85.4
	読む能力	76.1	76.6
	言語についての知識・理解・技能	75.4	76.0



★指導の工夫と改善

問題の内容	本年度の状況	今後の指導の重点
話し合いの内容を聞き取る	正答率は、市平均を上回った。出題内容では、話し手の意図を考えながら、話の内容を聞く・話し手の話し方の工夫を考えながら、話の内容を聞く・自分の立場や意図をはっきりさせながら、自分の意見を話すの3問とも市の平均を上回った。	今後も普段の話の聞き方を指導する。講話集会などの後に、話の中心が何だったかについて振り返る機会を作る。
漢字	正答率は、漢字を読むことは市平均を下回った。漢字を書くことは、市平均を上回った。出題内容では、特に「快く」の読みや、「綿」「再び」の書きが、市の平均を下回った。	漢字ドリルを活用し、6年生で学習する漢字だけでなく、既習の漢字の読み書きや熟語などを練習させていく。また、作文などの文章を書いたりする際は、既習漢字を意識して使うように指導していく。
言葉の学習	正答率は、市平均を下回った。出題内容では、熟語の成り立ち・俳句の理解・敬語(謙譲語)が、市の平均を下回った。	熟語の構成については、確認し、俳句については、季節ごとに作る機会を持つ。敬語の使い方については、生活の中でも指導していく。
物語の内容を読み取る	正答率は、市平均を上回った。出題内容では、登場人物の様子を読み取ることは、市の平均を上回ったが、登場人物の心情を読み取ることは、市の平均を下回った。	登場人物の心情や場面の様子のわかる語句や文章表現をおさえて読み進めることを指導していく。読書活動を薦め、物語のおもしろさを味わわせる。
説明文の内容を読み取る	正答率は、市平均を下回った。出題内容では、文章の内容を的確に押さえながら読み取ることや、段落のまとまりを考えながら読み取ることは、市の平均を下回った。	文脈に即した内容の理解や、接続詞や文章表現を押さえながら考えるよう指導していく。読書活動を薦め、説明文に興味を持たせる。
図書館便りと話し合いを読み取る	正答率は、市平均を上回った。出題内容では、資料を正しく読み取り、適切にまとめることは、市の平均を下回ったが、資料と話し合いを正しく読み取ることは、市の平均を上回った。	話し合いの大切なポイントを落とさずに、適切にまとめられるように日々の係活動や委員会活動の掲示物作りなどを通して指導していく。
作文	正答率は、市平均を上回った。出題内容では、自分の意見とその理由を区別して書くことが大変よくできていた。二段落構成で文章を書くことは、市の平均を下回った。	自分の書いた文章を読み返すことで、内容を確認することができ、読み手にとってわかりやすい段落構成になっているか確認させる。